

総合的な学習の時間学習指導案

指導者 海田町立海田西小学校

- 1 日 時 平成29年10月31日（火）
- 2 学 年 第5学年1組(男子17名 女子12名 計29名)
- 3 単元名 海田町・北広島町比べ ～これでぼくも海田通！北広島通！～
- 4 単元について

(1) 児童観

広島県は、南部と北部で地形や気候に大きな違いがあり、そのため人々の暮らし方や産業にも違いがある。本学級の児童は、第4学年の社会科「広島県の人々の暮らし」で、広島県内の市町の位置や特色ある地域について、調べたり比べたりする学習を行ってきたが、事前調査では、約半数の児童が、北広島町が広島県の北部に位置していること、北広島町の気候の特徴やそれに基づく産業などについて詳しく知らなかった。

しかし、「山・海・島」体験活動で北広島町を訪れることを知り、児童は、北広島町について興味や関心をもつようになった。新聞等で北広島町についての記事を見付けると、朝の会の「スピーチ」で報告する児童も出てきた。学級内にもっと北広島町について知りたい、北広島町に行ってみいたいという雰囲気も高まっている。

本学級では、調べたり、調べたことを発表したりする活動を積極的に行おうとする児童は多く、意識調査の結果でも、「情報収集の方法について考えている」「協力し合って学習を進めている」「相手に伝わるように分かりやすく発表している」などの項目はどれも90%前後と高い。しかし、例えば、インターネットからの情報だけで調べ活動を行おうとしたり、グループ活動でありながら、グループ内の個々がばらばらのことを行っていたりするなど、主体的ではあるものの、なかなか学習が深まらない場面が見られることもある。

(2) 単元観

本単元「海田町・北広島町比べ ～これでぼくも海田通！北広島通！～」は、北広島町での体験活動を軸に、児童が、必然性を感じつつ、楽しみながら主体的に学習を進めることができるよう単元構成を考えた。そのため、児童は、北広島町について自分が知りたいことや伝えたいことを基に、自ら課題を発見することができると思う。

また、本単元では、学習の深まりが期待できる。例えば、児童は、海田町についても知らないことがあるということに気付き、さらに調べようと思うことが考えられる。調べたことや知っていることが、北広島町での体験活動により、実感として捉えられるとともに、新たな疑問が生じる可能性もある。さらに、調べたいことを友達と分担したり共有したりすることにより、いろいろな方法で調べてみようとする意欲につなげることもできる。

本単元を通して、児童に、協働的な学びによって学習が深まっていくことを実感させるとともに、主体性やチャレンジ精神、自らへの自信といった資質・能力を養うことができると考える。

(3) 指導観

「山・海・島」体験活動で夏休みに北広島町を訪れるが、その事前学習として、北広島町の地形や気候、産業、文化等についての調べ学習を行い、事後には、体験活動や調べ学習を通して学んだことや考えたことをまとめ、全校児童や保護者、地域へ発信していく。

事前学習は主に調べ活動と、活動内容の計画、検討である。「4年生の時に社会科で広島県について学習した」「北広島町へはスキーをしに行ったことがある」など、既習事項や経験を挙げさせ、しかしながら北広島町のことはあまりよく知らないことに気付かせたり、調べる過程で、北広島町には海田町と違うところばかりでなく似ているところもあることに気付かせたりする。その学習過程の中で、調べたり体験したりして得たことを伝えていくという学習課題を児童自ら設定できるようにする。

児童の「調べたい」「知りたい」という意欲を喚起し持続させることができるよう、情報収集の手段として、インターネット、新聞、図書資料、パンフレットなどを準備しておく。また、直接質問したいという児童の要望にも応えられるよう、北広島町とも連携をしておく。さらに、本校の取組であるNIE活動や、国語科の「新聞記事を読み比べよう」の学習を活用し、調べたことを壁新聞にして発信していく。

活動内容については話し合いをして決めさせていくが、その際、国語科の「立場を決めて討論しよう」の学習を活用し、自分の立場や意見を明らかにしながら話し合いを進めさせていく。

北広島町での体験活動では、事前学習で児童が調べたことを確認したり経験したりできるように、北広島町と連携しながら活動内容を考える。また、友達と協力し合ったり、地域や民泊家庭の方々に教えていただいたりすることで問題が解決したり、仕事がうまくいったりする経験をさせたい。そのため、3～4人ずつのグループを作り、一グループずつ、あるいは、いくつかのグループが集まっての活動を多く取り入れるようにする。

事後学習は、体験活動やこれまでの学習のまとめと発信である。まとめの取組では、国語科の「五・七・五で表そう」の学習を生かし、体験活動を川柳や俳句で表現させる。また、全校児童や保護者、地域に発信することを目的とし、より分かりやすく伝えるための手段を児童に考えさせ、まとめさせていく。

5 単元の目標

- 「山・海・島」体験活動に向け、北広島町や海田町について自ら課題を見付け、主体的に課題解決しようとする態度を育て、収集した情報を整理・分析したり、多面的に考えたりすることができる。
- 「山・海・島」体験活動において、北広島町の人々や学級の友達との交流を通して、人と関わることの良さや温かさを感じ、相手の立場に立ち思いやる心で他者と接することができる。
- 「山・海・島」体験活動で体験したことや、北広島町や海田町について調べたことをまとめたり、相手意識をもって発表したりすることができる。

6 単元の評価規準

学習方法		自分自身		他者や社会とのか かわり
課題発見力	課題解決力	主体性 チャレンジ精神	自らへの自信	コミュニケーション能 力・自己表現力
<p>ア 北広島町での「山・海・島」体験活動に向け、「北広島町と海田町では、どんな違いや共通点があるか」などの課題を見付けている。</p> <p>イ 課題解決に向けた活動計画を立てている。</p>	<p>ウ 調べたいことや伝えたいことに必要な情報を、いろいろな手段で収集している。</p> <p>エ 体験したことや調べたことを、相手を意識し分かりやすく伝えるよう発信するために、まとめ方を工夫している。</p> <p>オ 調べたことを、NIE や国語科の学習を活用し、新聞にまとめている。</p>	<p>カ 北広島町や海田町について、知りたいことを主体的に調べたり、活動に積極的に関わろうとしたりしている。</p>	<p>キ 人と関わることで得られる喜びを感じ、自分の良さや可能性に気付いている。</p> <p>ク 「山・海・島」体験活動で学んだことやできたことを、積極的に日々の生活に生かそうとしている。</p>	<p>ケ グループの友達と意見交換しながら、異なる意見や考えを受け入れ、協働して課題を解決しようとしている。</p> <p>コ 地域や民泊家庭の方々と積極的にコミュニケーションを図り、工夫して活動しようとしている。</p>

7 本単元において育成したい資質・能力

【学習方法に関すること】

- ア 「山・海・島」体験活動に向け、調べたいことや伝えたいことについて課題を見付けている。
- イ 課題解決に向けた活動計画を立てている。
- ウ 北広島町や海田町について必要な情報を収集している。
- エ 相手を意識し、効果的に伝えるようなまとめ方や発信の仕方を考えている。
- オ NIE を活用した学習を効果的に取り入れ、解決に向けて見通しをもっている。

【自分自身に関すること】

- カ 目的をもって、活動に主体的に取り組んでいる。
- キ 人と関わることで得られる喜びを感じ、自分の良さや可能性に気付いている。
- ク 体験活動で得た自信を、日々の生活に積極的に生かそうとしている。

【他者や社会とのかかわりに関すること】

- ケ 友達との意見交換を通して友達の良さに気付くとともに、協働して課題を解決しようとしている。
- コ 進んで地域や民泊家庭の方々と交流し、活動内容を自ら工夫している。

8 単元の学習指導計画（全28時間）

時	学習内容	評価				
		課題発見力	課題解決力	主体性・チャレンジ精神	自らへの自信	コミュニケーション能力・自己表現力
1 2	<p>課題の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 4年生の社会科「広島県の人々の暮らし」を振り返り、学習課題を発見する。 ・ 海田町や北広島町の緯度や経度を調べるなどして、広島県は、南部と北部では気候や暮らし方が違うことを確認する。 ・ 北広島町と海田町について、調べたいことや知りたいことを話し合い、学習課題をつかむ。 <p>(社会科との関連)</p>	◎				<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会科の既習事項から、海田町と北広島町について関心をもち、学習課題を見つけようとしている。 <p>【学一ア】（発言・行動観察）</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自らが見付けた課題をどのように解決していくか見通しをもつ。 ・ インターネット以外に、図書資料や新聞など、いろいろな方法で資料収集ができることを知る。 <p>(国語科との関連)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 調べたことを発表する方法が多数あることを知り、多くの人にいつでも読んでもらえるように壁新聞にして発表することを知る。 	◎				<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習課題を解決していくためには、どのような方法があるか考え、計画をたてている。 <p>【学一イ】 （発言・ワークシート・行動観察）</p>
4	<p>情報の収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 図書資料やパンフレット、新聞、インターネットなどを活用し、北広島町や海田町について調べ活動を行い、課題解決に向けて情報を収集する。 		◎			<ul style="list-style-type: none"> ・ 課題解決に向けて、必要な情報をいろいろな方法で集めている。 <p>【学一ウ】（発言・行動観察）</p>

5 6 7	情報の収集 <ul style="list-style-type: none"> ○ 集めた情報や、4年生社会科「広島県の人々の暮らし」や5年生社会科「日本の国土と人々の暮らし」の学習内容を活用し、海田町や北広島町の気候や人々の暮らしを調べる。 (社会科との関連) ・ さらに調べたいことや疑問に思ったことをまとめ、それぞれの調べ学習につなげていくことを知る。 		◎		<ul style="list-style-type: none"> ・ 北広島町や海田町について、知りたいことを主体的に調べている。 【主一カ】 (発言・行動観察)
8 9	まとめ・創造・表現 <ul style="list-style-type: none"> ○ 北広島町や海田町について調べたことを、分かりやすく伝えるために工夫して壁新聞にまとめる。 		◎		<ul style="list-style-type: none"> ・ 調べたことを、相手を意識し分かりやすく伝わるよう発信するために、まとめ方を工夫している。 【学一エ】 (発言・ワークシート・行動観察) ・ 調べたことを、NIEや国語科の学習を活用し、新聞にまとめている。 【学一オ】(行動観察・制作物)
10	<ul style="list-style-type: none"> ○ さらに必要な情報や、不足している情報、新たな疑問について、改めて調べ学習を行う。 		◎		<ul style="list-style-type: none"> ・ 調べたいことや伝えたいことに必要な情報を、いろいろな手段で収集している。 【学一ウ】 (発言・聞き取りメモ・行動観察)
11 12	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新しい情報を付け加えながら、壁新聞を完成させる。 		◎		<ul style="list-style-type: none"> ・ 体験したことや調べたことを、相手を意識し分かりやすく伝わるよう発信するために、まとめ方を工夫している。 【学一エ】(発言・行動観察)
13	<ul style="list-style-type: none"> ○ もっと知りたいことや、北広島町に行かないと分からないことをまとめる。 		◎		<ul style="list-style-type: none"> ・ 課題解決に向けた活動計画を立てている。 【学一イ】(発言・行動観察)
14 15 16	整理・分析 <ul style="list-style-type: none"> ○ 調べ学習で分かった北広島町や海田町の良さを生かした活動を検討し決める。 ・ キャンプファイヤーでの出し物をグループで協力し話し合っ て決め、練習する。 (音楽科との関連) ・ 北広島町の民泊家庭の方に喜んでいただける出し物を討論して決める。 (国語科との関連) 			◎	<ul style="list-style-type: none"> ・ グループで意見交換しながら、協働して課題を解決しようとしている。 【他一ケ】(発言・行動観察)

17 ～ 22	○ 「山・海・島」体験活動を行う。 ・ 友達と協働して、問題を解決したり、仕事をしたりする。 ・ 民泊家庭の方々との交流を通して、積極的に活動する。 (家庭科との関連)				○ ◎	・人と関わることで得られる喜びを感じ、友達や自分の良さに気付いている。 【自一キ】(行動観察) ・民泊家庭の方々と積極的にコミュニケーションを図り、工夫して活動しようとしている。 【他一コ】(行動観察)
23	まとめ・創造・表現 ○ 体験活動の報告会に向けて、どのような方法で発信するか話し合う。 ・ どのような方法であれば伝えたいことを中心に効果的に伝えることができるのか話し合う。 (国語科との関連)		◎			・体験したことや調べたことを、相手を意識し分かりやすく伝えるよう、川柳やパワーポイント、新聞等、発信する手段を考えている。 【学一エ】(発言・行動観察)
24 ・ 25	○ 体験活動や調べ学習で分かったことや経験したことをパワーポイントにまとめ、発表する準備を行う。 ・ パワーポイントのよさを知り、伝えたいことが分かりやすく伝えるようにするために、どのような資料(写真、絵、地図など)を用いるのが良いのか、グループで話し合いながら、作成する。		○		◎	・体験したことや調べたことを、相手を意識し分かりやすく伝えるよう発信するために、まとめ方を工夫している。 【学一エ】(発言・行動観察) ・グループの友達と意見交換しながら、異なる意見や考えを受け入れ、協働して課題を解決しようとしている。 【他一ケ】(行動観察・制作物)
26 ・ 27	○ 児童朝会で発表した後、保護者への報告会にむけて、発表資料や発表の仕方の改善点を話し合い、パワーポイントや発表原稿をブラッシュアップする。		◎			・体験したことや調べたことが相手により良く伝えるように、まとめ方を工夫している。 【学一エ】(発言・行動観察)
28	○ 相手意識をもち、分かりやすい説明を考えながら、保護者への報告会を行う。 (国語科との関連)				◎	・体験を語ったり聞いたりすることで、「山・海・島」体験活動で学んだことやできたことを振り返り、積極的に日々の生活に生かそうとしている。 【自一ク】(発言・行動観察) ★深い学びを実現した児童の具体 北広島町は、海田町とちがって自然が多く農業がさかんなところでした。とれたての野菜がとてもおいしかったです。知らない人の家で生活するのはとてもきんちょうしましたが、民泊家庭の方たちと仲良くなれたし、友達と協力して生活することができました。料理や片付けなど自分だけでできるようになったこともあるので、これから家や学校でも進んで手伝いなどをしていきたいと思えます。

9 本時の学習

(1) 本時の目標

体験活動について報告し合い、学んだことをこれからの生活に生かそうとする意欲をもつことができる。

(2) 本時の評価規準

◎ 自らへの自信・チャレンジ精神

「山・海・島」体験活動を振り返ることにより、自分たちができたことやこれからできることを確認し、日々の生活に生かそうと積極的に考えている。

(3) 準備物

体験活動をまとめたパワーポイント

(4) 本時の展開

過程	学習活動	指導上の留意点◇ (◆「努力を要する状況」と判断した 児童への指導の手立て)	評価規準 (★) 資質・能力 (評価方法)
導入	<p>1 「山・海・島」体験活動について振り返り、印象に残っていることについて話し合う。</p> <p>「「山・海・島」体験活動で心に残っていることはどんなことですか。」</p> <p>2 本時のめあてを確認する。</p>	◇交流会当日の写真を提示し、本時の学習に興味をもたせる。	
「山・海・島」体験活動を振り返り、これからの生活に生かしていけることを考えよう。			
展開	<p>3 「山・海・島」体験活動の様子を、保護者に報告する。</p> <p>「心に一番残っていることや伝えたいことが伝わるように工夫して報告しましょう。」</p>	<p>◇ 体験を報告する相手を確認し、国語科で学習したことを生かし、分かりやすい説明の仕方を意識させる。</p> <p>◆ 説明の順番等についてはグループごと話し合い、発表メモなどにふりがなをつけて読めるようにする。</p>	

	<p>4 それぞれの報告を聞いての感想などを話し合う。 「それぞれの報告を聞いて、友達の良さや自分ができるようになったこと、家族への気持ちなど、改めて感じたことを話し合しましょう。」</p>	<p>◇ 児童一人一人の思いや考えを保護者にも聞いてもらうことで、体験活動をこれからの生活に生かそうとする意欲をもたせるようにする。</p>	<p>○ 「山・海・島」体験活動を振り返ることにより、自分たちができたことやこれからできることを確認し、日々の生活に生かそうと積極的に考えている。(観察・発表)</p> <p>★ 「山・海・島」体験活動を振り返り、自分や友達の良さを確認し、自信をもってこれからの生活に生かそうとしている。 (観察・発表)</p>
<p>まとめ</p>	<p>5 話し合ったことをまとめる。 ○話し合いで出てきた意見をまとめましょう。</p>	<p>・ グループで話し合ったことを出し合うようにする。 ・ これから自分たちができそうなことを板書にまとめるようにする。</p>	

めざす児童像

- ・ 民泊で知らない人の家で生活するのは不安がありましたが、自分でできることは自分でやったり、お手伝いをしたりして自分にもできることがたくさんあることに気づきました。
- ・ 友達と協力し合ったり、民泊の方たちに優しく声をかけていただいたりしたので、楽しい体験活動になりました。わたしも困っている人に優しくしてあげたいと思いました。
- ・ 日ごろの生活は家族の人に支えられていることが分かりました。これからは自分のことはもっと自分でやっとうと思いました。

